



いきなり
後にもん
つけてワ
したのじゃ?
のをこすり

妖しいお狐様に
ぬりつぶされる

あつ
胸が埋め尽くされる

ホッ♡

社に封印されていた妖狐にいぎなわれ
肉欲に弱れ身も心も作り変えられてゆくお話

本画に気持ち
良いのはこれからじ



かましく

アア



シヨックで仕事もミスってばかりでクビ...

気が付いたら知らん神社にふらふら来ちゃって...



あんな同人誌みたいな寝取りって本当にあるんだな...

わりいなヨイツはもう俺のモンなんだよ

ごめんなさい
あなたじゃ満足できないの



全部無くして何やってんだらう俺...

。。。もうっつそ何もかも放り投げて

もし？

声。。。こんな時間に
こんな場所で？

もし、私の声は聞こえて
いますでしょうか？

誰か聞こえている
のでしたら

スツ



助けてくださいますか？

。。。
聞こえてますけど

助けて。。。
大丈夫ですか？

ああよかった
実は中で怪我をして
しまって

外に出るのに手を
貸していただけませんか？

も、もちろん

怪我って救急車とか
呼んだ方が。。。
!?

スツ





あれ？
何が起きたんだ？

ここは…
どこだ？



うっ
う…ん



くくっ！
ようやく捕まえたぞ
人間よ！！

!?



確か急に何かに
引っ張られて…



この声…いきの…！

ハハハ



な、なんだこの人
目や耳が普通じゃない!!

それをだますって……



まさかこうも簡単に
だまされるとはのう

嬉しい誤算じゃの



じゃが些か派手に遊びが
過ぎてのお

田中様と
トクメ様

京の陰陽師共によって力を
奪われこの社に封じられて
いたのじゃ



くくっ
驚くのは無理もないのう

我が名はハクビ
かつて都を蹂躪した
大妖狐である



ほう、その様子では私の
名はこの時代にも残って
おるのか

どうじゃ?
我が怖いかえ?



陰陽師に、封印……!!

それに大妖狐って
まさかあの九尾の狐!!



むしろ…



パッパッ
あー!?



安心せい
傷つけはせん
今はのう



あっ…
ちよっ!

へ?!



あー♡

キモチがよい
ことが待っておるぞ



くらっ♡

!?



ふふ、ふいぶん
随分
出したのう
はひはほう

ねっ



よーく見ておれよ
よーふみへほれよ



あっ
ちよっ……

グ
ン
ク
ン
♡



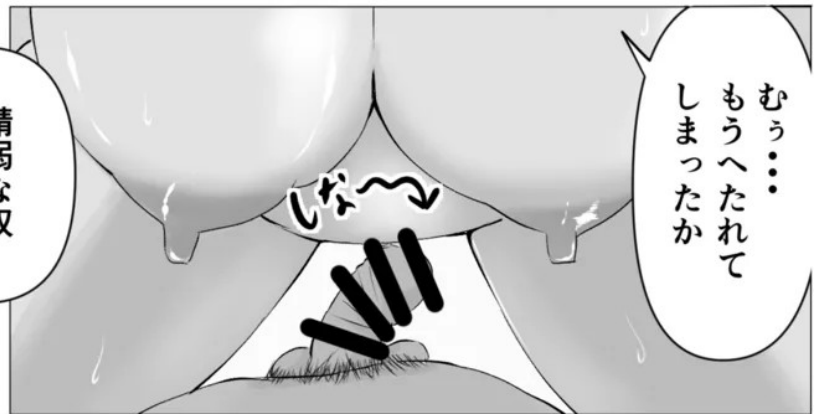
もっと...
もっと精をよこすのじゃ♡

ちらっ
さっそく続きをと
言いたいところじゃが...



精弱な奴
じゃのう

うっ...



むう...
もうへたれて
しまったか



ほう?
ならばお主なりたいか

強き者に



言われなくても
分かってるさ

俺だって色々
努力したんだよ
勘トシと分...



そ、そりや
なれるものなら
なりたいたさ

そうか、そうか
それは都合が
よいな



ところでヌシの
名はなんという？

え、カナタだけど
あの、何するつもり？



私の目的の為に
お主の願いかなえてやろう



光栄に思うがいい
カナタ

お主に私の尾を
一つくれてやろう

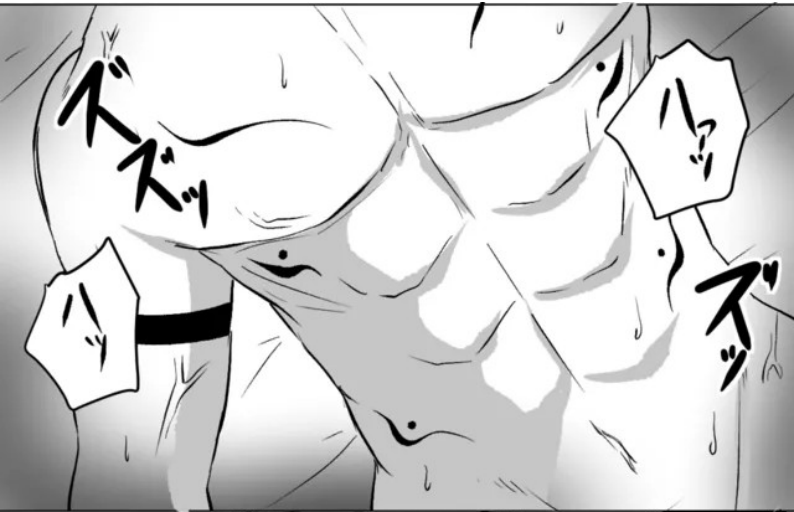


くくっ
そうだ、よいぞ

そのまま我を
受け入れるのじゃ



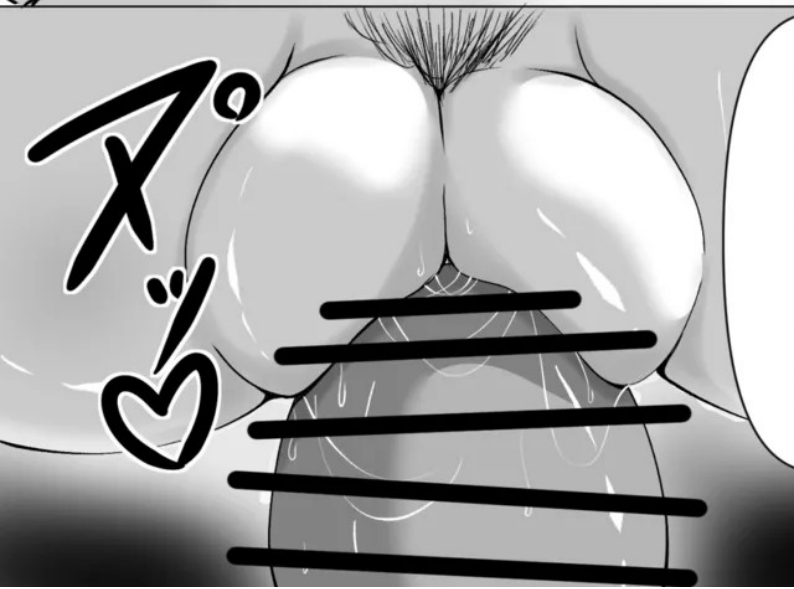
っ！
!!



ふふ、よい具合に肉体になじんだようじゃな♡



…なんだこれ？



味見といこうかの♡



ではさっそく…



私の肉壺ですら
飲み込みきれぬわ♡



先の射精よりさらに濃く
大量に出したのう♡



お主
気に入ったぞ

へ？



しかしよもや
これほど肉体の相性が
よいとは♡

二度精を吸収しただけで
封印を破れるだけの力が
戻った…



お主は我に全てを捧げ
私の眷属となれ

さすれば人世では決して
得られぬ力と快楽をやるう



眷属って
何を言ってる……!!

我には分かるぞ
お主の心に空いた穴
がのう

お主既にこの世にも
自身にも未練が
無いように見える

ならばその身と魂
我に委ねるがよい



のんな同人誌……
みたいな寝取り……
平当にあるん

未練が無い、か……

おまのイッパは
俺のモンなんだよ
ごめんない
あなたじゃ満足
できないの

ショックで仕事も
ミスってばかりでクビ……

確かにそうなのかも
しれない……

気が付いたら知らん神社
にふらふら来ちゃって……

全部無くして
何やってんだ
俺……



無意味に生きるくらいなら
そいつのものいりかもな……

わかったよ、全て
アンタを受け入れ……

!?





ホラここ……
こんなに吸いついてる

そんなに俺のが
欲しいのか？



いきなりどうしたのじゃ？
我にそんなものをこすり
つけて♡

こっちはもう限界なんだよ……
それはそっちもだろ？



そんな立派なモノを
見せつけられれば
仕方あるまい♡

さあ早く入れておくれ♡
お主のそのイチモツを……



ホッ♡

アッ♡
アッ♡
アッ♡

ブル♡

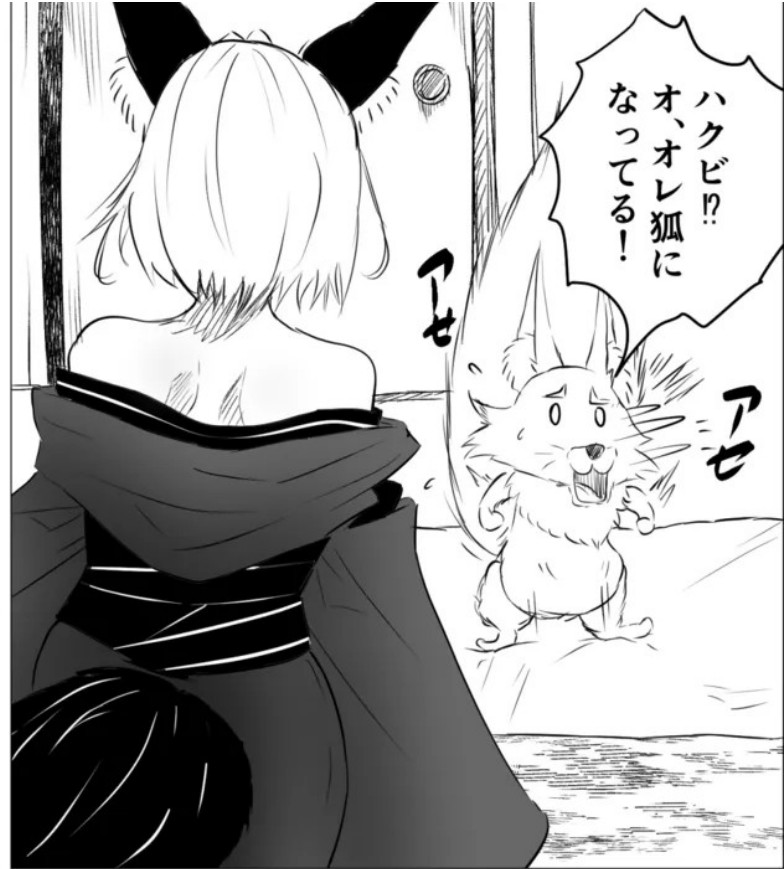






当然なの!!
というかどうかやって?!

当然であろう
私の眷属になった
のじゃからな
今更い何ぞ



ハクビ?!
オ、オレ狐に
なってる!



妖狐ってそんな
こともできるんだ...

す、すごい...



あの時ヌシの肉体と
魂を取り込み

私の力で体を
再構成したのじゃ

ズズ



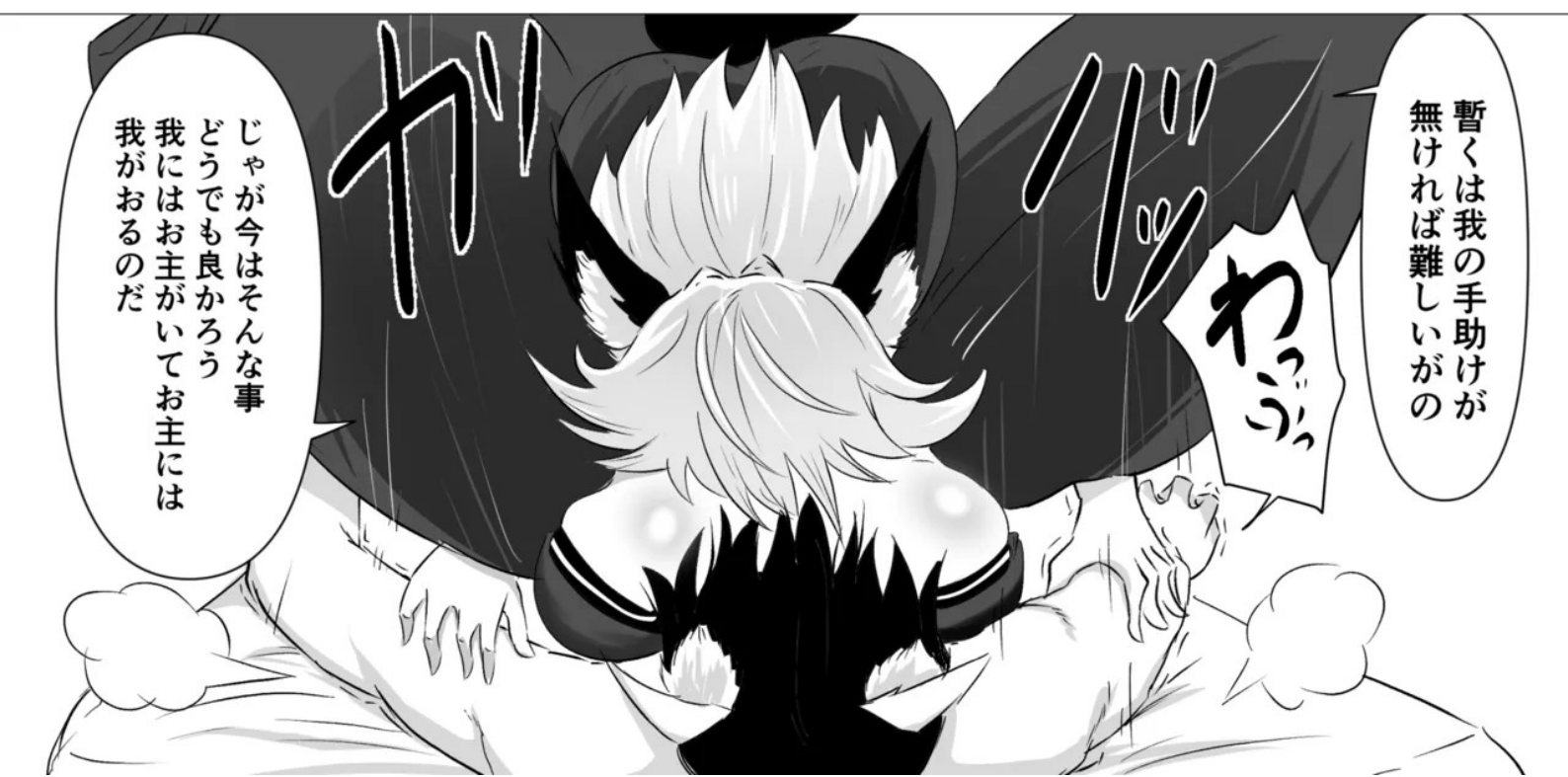
そっか...

せっかく力が戻ったのに
申し訳ない...



誰しもできるとい
う訳ではないがの

ホレ、力を使いすぎて
尾が一本になってしまった





さあ
共に生きてゆこう

これから続く
悠久の時のう



我が眷属よ♡